

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- ・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、わかりやすい情報を提供しています。
- ・放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています。

これまでの活動状況

6月30日時点

項目	2022年度 6月分	2022年度 累計	
■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター (単位：回)			
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	1	1
	専門家派遣	0	2
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	19	27
	車座意見交換会	5	7
■環境再生プラザ (単位：回)			
・専門家派遣	自治体など	4	7
	小中学校など	0	2
	その他	0	2
・移動展示	1 (1日)	3 (3日)	
■その他 (WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)			
・内部被ばく検査 (WBC)の支援	13	20	
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援	13	19	

(放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター実施分)

- ◆研修会 ・ 6/29 飯舘村
- ◆住民セミナー ・ 6/6-7 いわき市立高久小学校
- ・ 6/20 田村市立美山小学校
- ・ 6/21 田村市立瀬川小学校
- ・ 6/27-28 会津美里町立宮川小学校
- ・ 6/28 京都光華中学校
- ◆車座意見交換会 ・ 6/1 南相馬市
- ・ 6/11 飯舘村
- ・ 6/16 双葉町
- ・ 6/12 飯舘村
- ・ 6/24 富岡町

(環境再生プラザ実施分)

- ◆専門家派遣
 <自治体など> ・ 6/1 石川町生活環境課
- ・ 6/2 古殿町健康福祉課
- ・ 6/3 平田村住民課
- ・ 6/6 玉川村住民税務課
- ◆移動展示 ・ 6/28 福島市立水保小学校



震災と放射線について、紙芝居の読み聞かせで学ぶ (6/28・水保小学校)